

**YAHOO!**  
JAPAN

**ヤフー株式会社**

**2018年度第2四半期 決算説明会**

**2018年10月31日**

# 目次

- P. 4 2018年度 第2四半期 連結業績
- P. 10 セグメント別業績
- P. 12 メディア事業
- P. 19 コマース事業
- P. 32 新たな事業の創造
- P. 40 補足資料

**本説明会および参考資料の内容には、将来に対する見通しが含まれている場合がありますが、実際の業績は様々な要素により、これら見通しと大きく異なる結果となりうることをご了承ください。会社の業績に影響を与えうる事項の詳細な記載は「2019年3月期 第2四半期決算短信」の「事業等のリスク」にありますので、ご参照ください。ただし、業績に影響を与えうる要素は「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご留意ください。本資料・データの無断転用はご遠慮ください。**

# 2018年度 第2四半期 連結業績

# 2018年度 第2四半期決算説明会 トピックス

1

検索連動型広告売上収益が  
第1四半期に引き続き二桁成長を達成

2

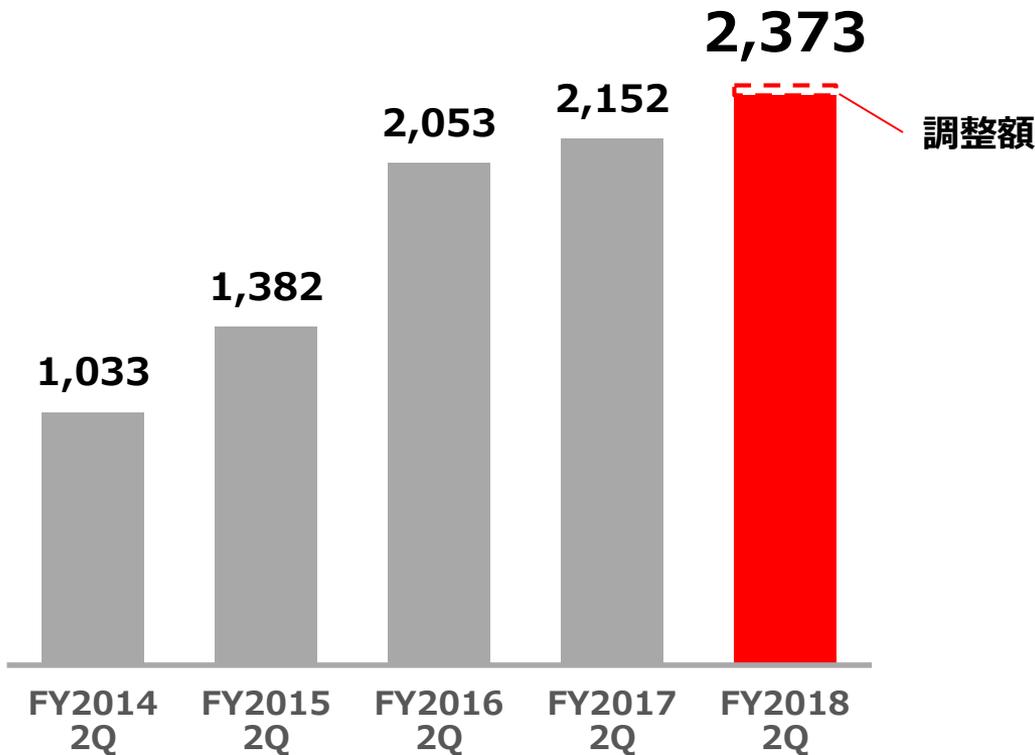
スマートフォンを用いた決済サービス  
「PayPay」を提供開始（10月5日）

# 2018年度 第2四半期 業績サマリー

	FY2017 2Q	FY2018 2Q	前年同四半期比
売上収益	2,152 億円	2,331 億円	+8.3%
営業利益	427 億円	355 億円	-16.9%
EBITDA	532 億円	482 億円	-9.5%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	317 億円	224 億円	-29.2%
希薄化後 1株当たり四半期利益	5.5 円	4.0 円	-26.5%

# 会計方針変更の影響を除いた場合の売上収益

(億円)

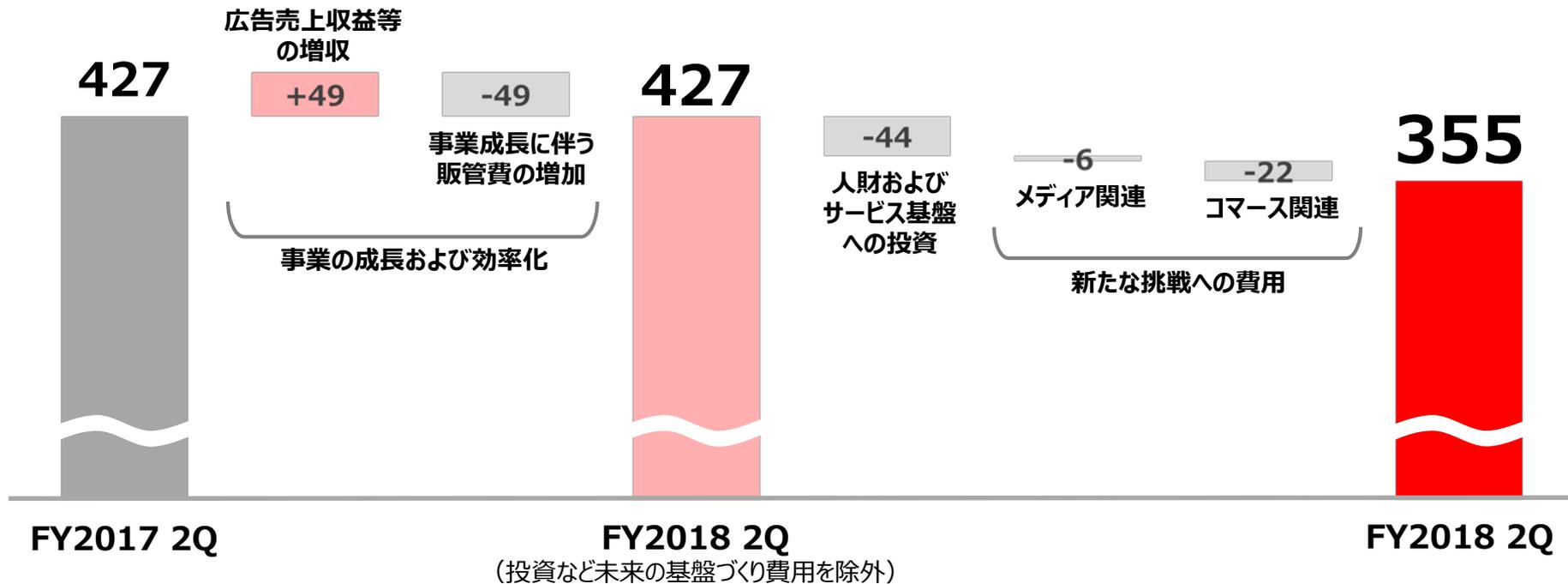


前年同四半期比

**10%増**

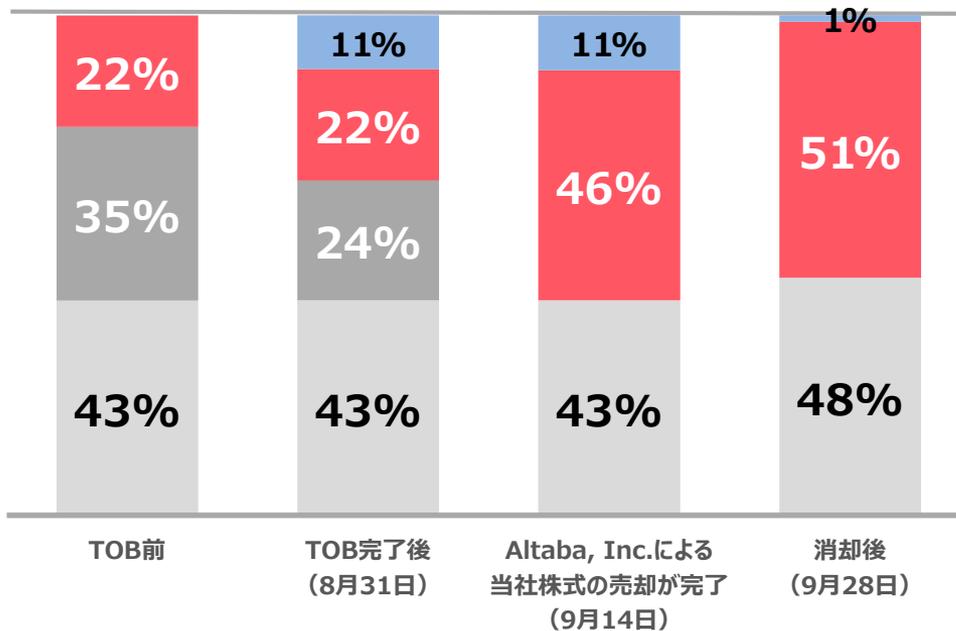
# 営業利益の増減要因 前年同四半期比

(億円)



# 株主構成の変化

- 自社株
- その他（浮動株）
- Altaba, Inc.
- ソフトバンクグループ



自社株を9%消却  
浮動株比率が  
51%に増加

注: 小数点以下は四捨五入しています。

「TOB前」の保有株式割合は、ソフトバンクグループと自社株は6月18日時点、Altaba, Inc.は7月6日時点のものです。

ソフトバンクグループには、ソフトバンクグループジャパン（株）、SBBM(株)、ソフトバンク(株)の保有株も含まれます。

なお、SBBM(株)が保有していた弊社株式は9月21日に提出された変更報告書に記載の通り、ソフトバンクグループジャパン(株)に移管されています。

# セグメント別業績

# セグメント別業績

(億円)		FY2017 2Q	FY2018 2Q	前年同四半期比	
				実績	主な増減要因
メディア 事業	売上 収益	716	751	+4.8%	検索連動型広告売上収益の増加
	営業 利益	372	353	-5.2%	販売促進費の増加
コマース 事業*	売上 収益	1,399 アスクルG 820	1,578 921	+12.8% +12.3%	<ul style="list-style-type: none"> <li>アスクルGの売上収益の増加</li> <li>(株)ジャパンネット銀行の連結子会社化</li> <li>ショッピング広告売上収益の増加</li> </ul>
	営業 利益	169 アスクルG -2	157 -14	-7.6% n.a.	<ul style="list-style-type: none"> <li>アスクルGの新物流センターの地代・償却費の増加 および物流変動費比率の上昇</li> <li>新たな挑戦への費用の投下</li> </ul>
その他 事業	売上 収益	54	21	-61.3%	(株)IDCフロンティア株式売却の影響
	営業 利益	10	6	-41.1%	

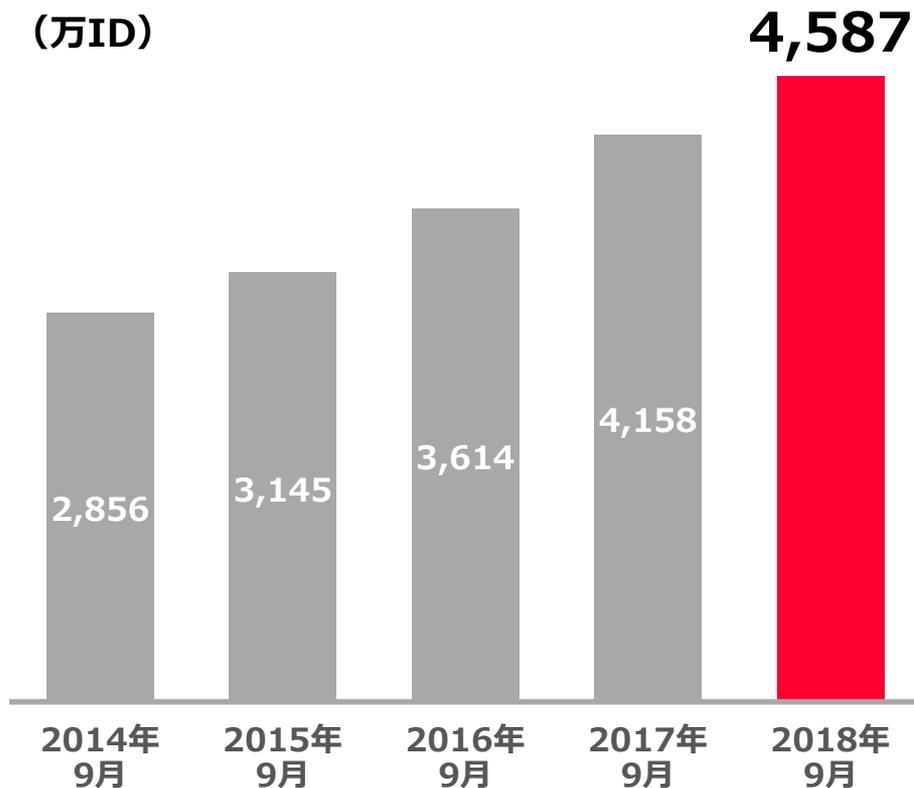
注: 調整額を表示していません。過去の業績および比較は現在のセグメントに合わせて遡及修正しています。

11 \* コマース事業の下端の数値は、弊社決算期間における連結後のアスクルグループの売上収益および営業利益です。  
アスクルグループには、アスクル(株)に加え、(株)アルファパーチェス、(株)チャームなどが含まれます。

# メディア事業

# 月間ログインユーザーID数

(万ID)



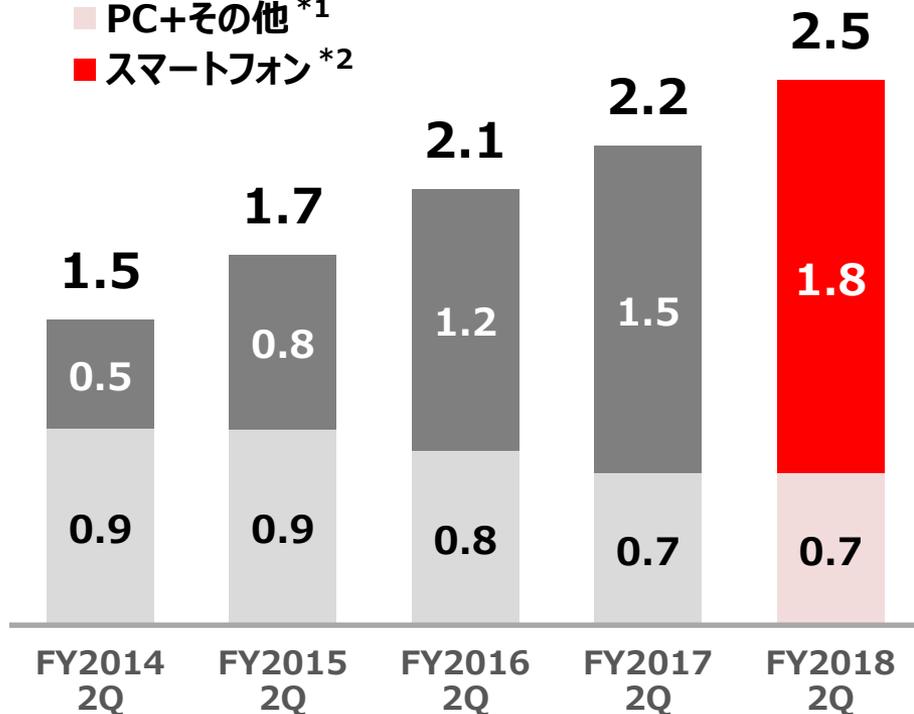
前年同月比

**10%増**

# ログインユーザー利用時間

(十億時間)

■ PC+その他 \*1  
■ スマートフォン \*2



前年同四半期比

**12%増**

注: 各四半期において、Yahoo! JAPAN IDでログインした利用者による、利用時間の合計です。

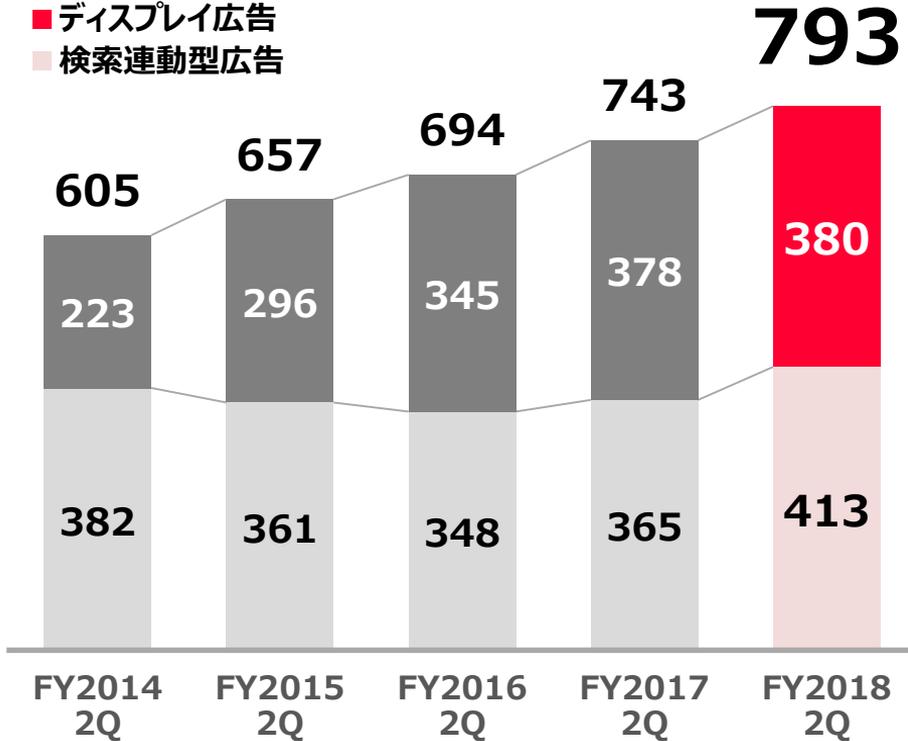
14 \*1 PC、タブレット、フィーチャーフォンからの閲覧を含んだ利用時間の合計です。

\*2 アプリ、ブラウザからの閲覧を含んだ利用時間の合計です。

# 広告関連売上収益

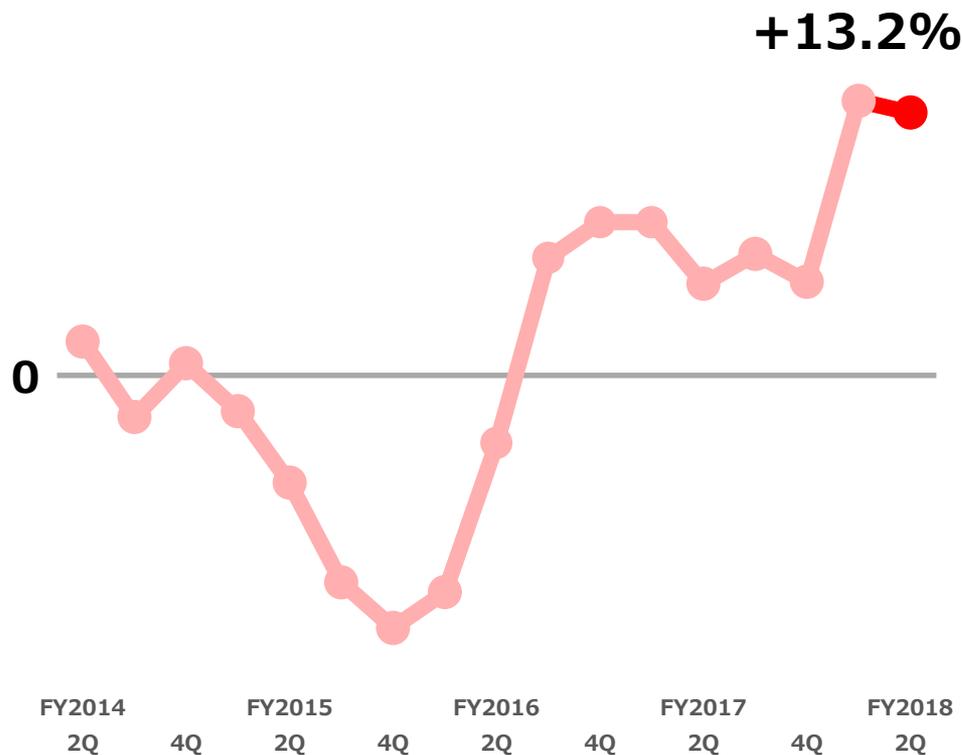
(億円)

- ディスプレイ広告
- 検索連動型広告



前年同四半期比  
**7%増**

# 検索連動型広告売上収益 前年同四半期比 成長率



前年同四半期比  
**13%増**

# アドフラウド対策を開始

## 本取組みの目的

- 1 アドフラウド撲滅に向けた健全なメディアプラットフォームの構築
- 2 インターネット広告の信頼性と効果の透明性向上
- 3 信頼性の高いメディアに広告を出稿する広告主の拡大

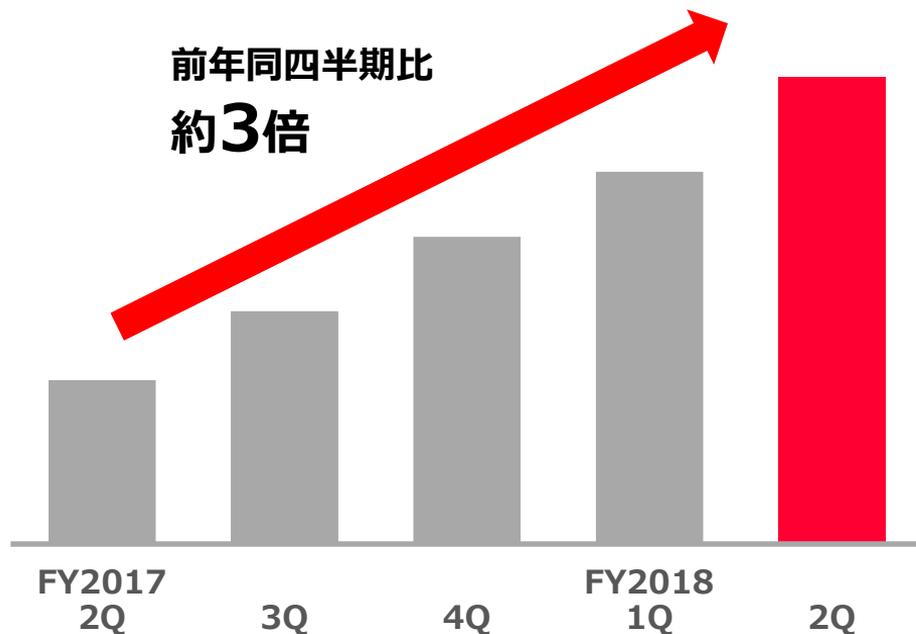
## これまでの対策

9月21日  
広告配信の一部\*を一時的に停止

10月25日  
広告配信に関するガイドラインを改定

# メディア動画戦略の取組み

## トップページにおける動画視聴時間\*



## 主な動画コンテンツ

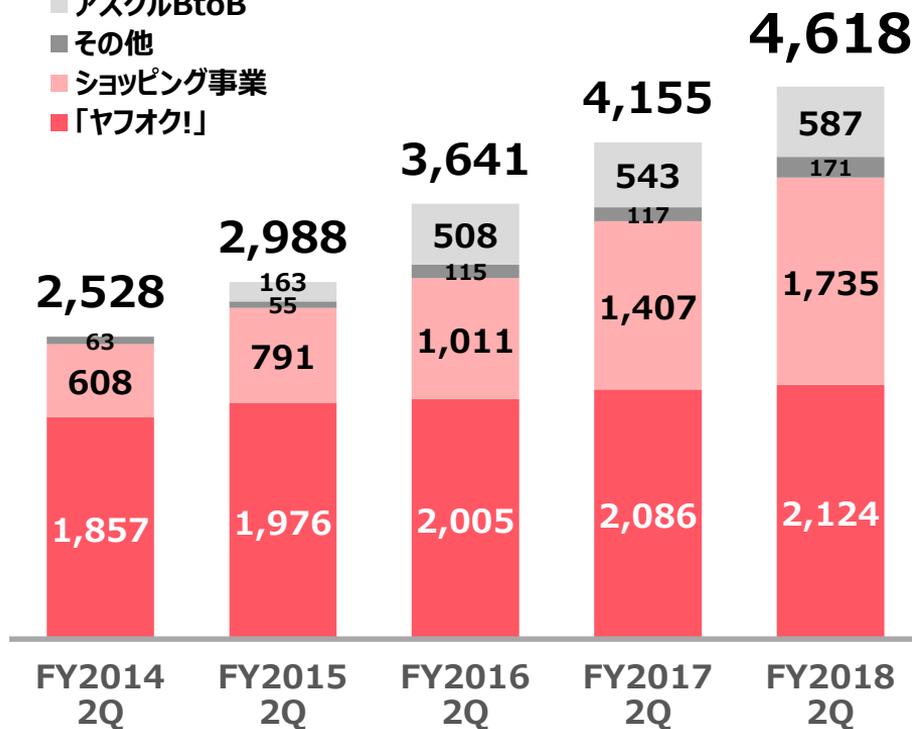
外部 調達	<b>C CHANNEL</b> 日本最大級の女性向け動画メディア
	<b>MAMADAYS</b> 「ママの課題を解決する」ファミリー向け動画メディア
自社 製作	<b>ワイキュー</b> 視聴者がゲームに挑戦するライブ配信番組 (9月26日開始)
	<b>Yahoo! JAPAN クリエイターズプログラム</b> クリエイター/インフルエンサー向け投稿プラットフォーム (10月30日開始)

# コマース事業

# eコマース取扱高（物販）

（億円）

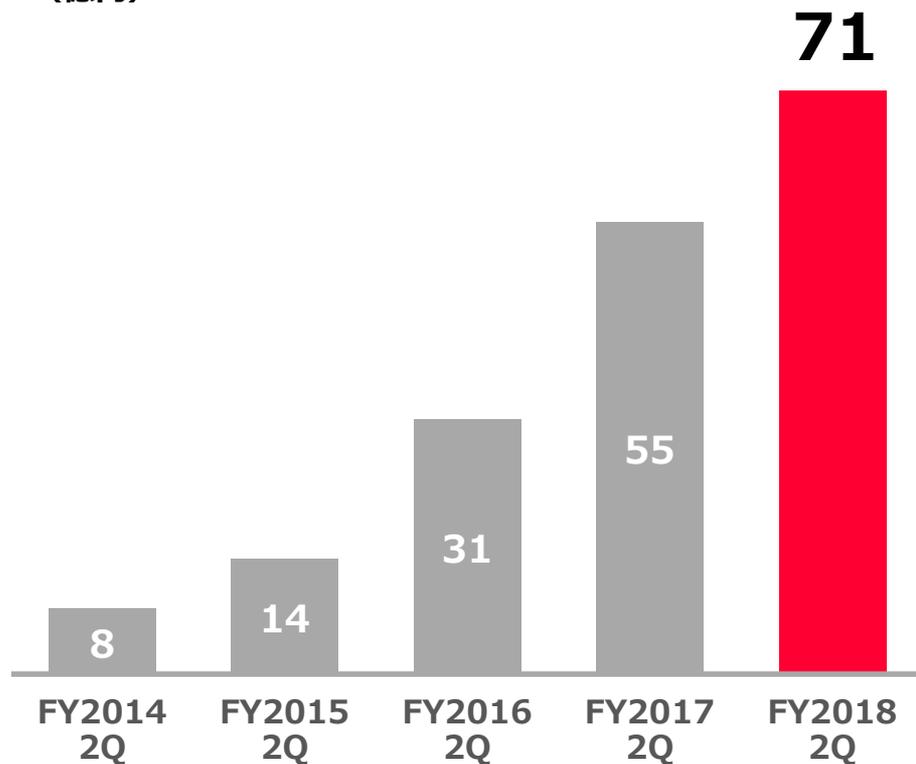
- アスクルBtoB
- その他
- ショッピング事業
- 「ヤフオク!」



前年同四半期比  
**11%増**

# ショッピング広告売上収益

(億円)

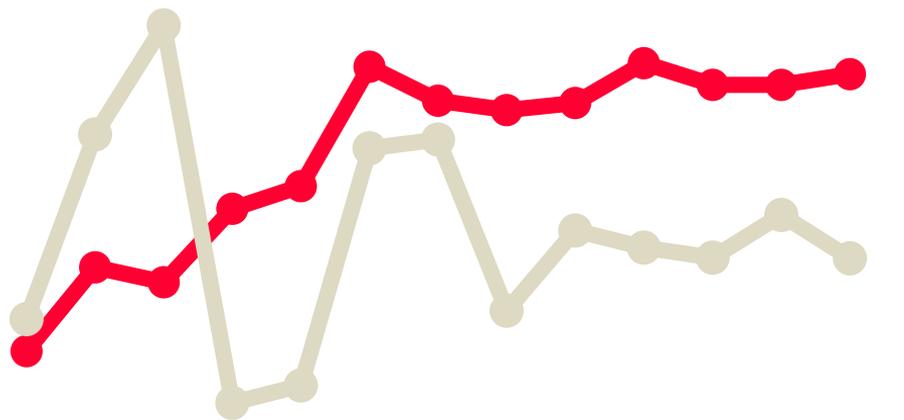


前年同四半期比  
**28%増**

注: ヤフー(株)単体におけるショッピング広告売上収益、パルコ(株)が「Yahoo!ショッピング」出店ストアに販売している「Yahoo!ショッピング」の広告商品「ストアマッチ」等の売上収益、「Yahoo!ショッピング」出店ストアが出稿している検索連動型広告、YDN等の売上収益の合計値です。  
「Yahoo!ショッピング」出店ストアが出稿している検索連動型広告、YDN等の売上収益はメディア事業セグメントの広告売上収益に計上しています。

# 「Yahoo!ショッピング」取扱高における ショッピング広告テイクレート\*1およびポイント費用比率\*2の推移

● ショッピング広告テイクレート  
● ポイント費用比率



広告テイクレートは  
着実に上昇

0

FY2015 2Q 4Q FY2016 2Q 4Q FY2017 2Q 4Q FY2018 2Q

22 \*1 ショッピング広告売上高÷「Yahoo!ショッピング」取扱高  
\*2 「Yahoo!ショッピング」関連ポイント費用÷「Yahoo!ショッピング」取扱高

# コマース事業の収益推移 アスクルG除く

- ヤフオク!、会員、O2O、決済金融等
- Yahoo!ショッピング(ショッピング広告売上収益とショッピング決済利益を含む)
- ワイジェイカード(株)

(億円)

329

+2.8%

338

ワイジェイカード(株)

ヤフオク!  
会員  
O2O  
決済金融等

収益性は改善し  
ワイジェイカード(株)が  
黒字化

Yahoo!ショッピング

新たな挑戦への費用

FY17下期

FY18上期

# 「Yahoo!プレミアム」会員以外もオークション出品が可能に

## より多くの利用者が「ヤフオク!」を使える環境を整備

	「Yahoo!プレミアム」登録なし	「Yahoo!プレミアム」登録あり
オークション出品	○ ※11月12日からブラウザでも利用開始*	○
フリマ出品	○	○
月額費	0円	498円 (税込)
落札システム利用料	落札価格の10% (税込)	落札価格の8.64% (税込)

# 「ヤフオク!」改善施策

1

**ヤマト運輸と連携し、匿名配送を提供  
(8月27日開始)**

2

**出品者が負担する場合の配送料を  
全国一律に改定 (10月16日開始)**

# モバイルペイメント

# 「PayPay」を10月5日にローンチ



10月25日  
「Alipay」との  
サービス連携を開始



# 競合比較

		PayPay	LINE Pay	楽天ペイ
加盟店	加盟店への支払い	最短翌日	翌月末	最短翌日
	決済手数料	最大3年間無料 (ユーザースキャンのみ)	最大3年間無料	3.24%
利用者	クレジットカード対応	○	× (LINE関連サービスのみ可)	○
	電子マネー対応	○	○	○
	銀行口座対応	○	○	×
	Alipay対応	○	×	×
	ポイント付与日	即時	即時 (QR決済の場合) ~最大2ヶ月	2~3日後
	ポイント還元率 (定常)	0.5% ※近日中に施策発表予定	最大5%	0.5%

# 「PayPay」の座組み

モバイル決済事業の主体はPayPay(株)に移行  
「PayPay」の費用は、出資を通じPayPay(株)で費用化

 SoftBank

 YAHOO!  
JAPAN

出資

出資

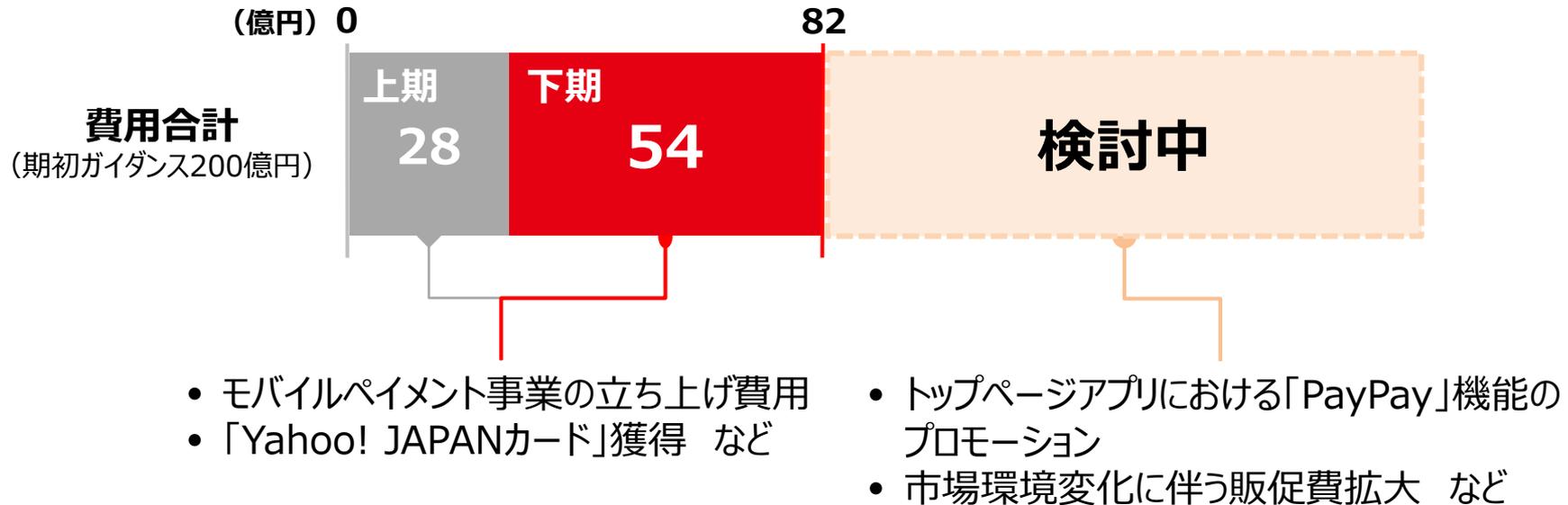


PayPay

モバイル決済事業の  
売上・費用を計上

# コマース関連 新たな挑戦への費用の見通し

## 「PayPay」の座組み変更に伴い 新たな挑戦への費用の使い方を検討中



# 通期営業利益ガイダンス

変更前

1,300億円～1,400億円



変更後

1,330億円～1,430億円

上方修正要因	<ul style="list-style-type: none"><li>• 上期における既存事業の堅調な推移</li></ul>
レンジ幅の要因	<ul style="list-style-type: none"><li>• コマース関連 新たな挑戦費用の検討状況</li></ul>
ダウンサイドリスク	<ul style="list-style-type: none"><li>• アド Fraud対策の影響による広告売上収益の減収</li><li>• 景気見通し</li></ul>

# 新たな事業の創造

# リアルへの進出を加速していく

## ネット上での 情報消費



## ネットで リアルを便利に



## ネットとリアルの 融合

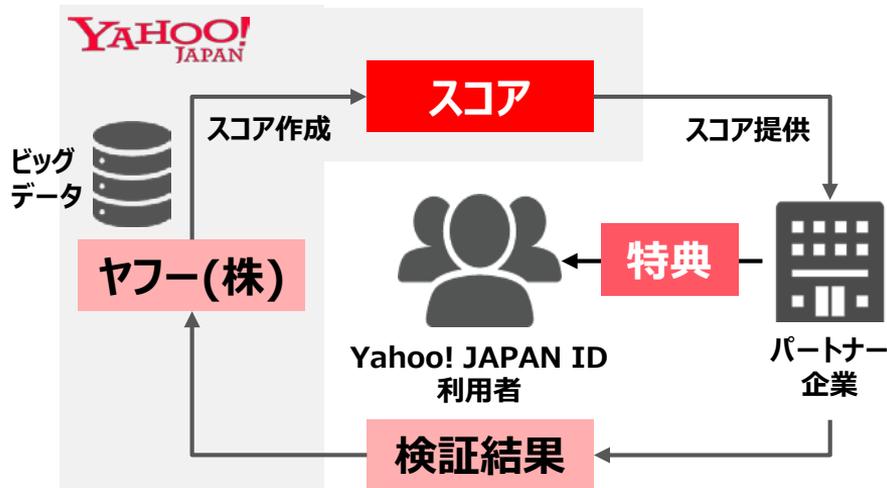


モバイル決済、スコアリング  
宿泊事業、シェアリング etc...

# ビッグデータ活用を通じたスコア作成の実証実験を開始

Yahoo! JAPAN IDの基盤を活用し、  
独自スコアを用いたサービスの提供を目指す

## 本施策のイメージ



## 想定される活用例

事業領域	事例
シェアリングサービス	• 申し込み手続きの簡略化 • 保証金の免除 など
予約	先行予約できる権利の付与 など

# 「オフライン販促ソリューション」の提供を企画中

## 「PayPay」を活用した 販促ソリューション

- ✓ **購買履歴と行動ログ**の活用
- ✓ オンライン・オフライン両方の**購買の統合管理**

**詳細は決定次第お知らせ**



# 広告+「PayPay」で“オフライン購買”を実現

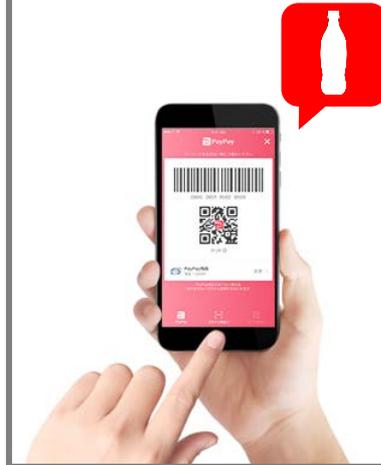
Yahoo! JAPANで  
キャンペーン認知



キャンペーン識別子つき  
小売商品を購入 ※1



「PayPay」で  
キャンペーンに参加 ※2



電子マネーを  
プレゼント ※3



画像: アフロ

※1 キャンペーンの詳細は、後日公開予定です。

36 ※2 画面はイメージです。

※3 「PayPay」加盟店で利用可能な電子マネーです。

# ソフトバンク・ビジョン・ファンドとの連携



**ヤフーだから創れる  
ヤフーにしか創れない  
「未来」を創り出す**

# 補足資料

# 各セグメントの主な商品項目

## メディア事業

広告	検索連動型広告「スポンサードサーチ」 ディスプレイ広告（「Yahoo!ディスプレイアドネットワーク（YDN）」、「プレミアム広告」）
ビジネスサービス	CRM関連、メディア関連等
パーソナルサービス	動画関連等

## コマース事業

広告	ディスプレイ広告（「プレミアム広告」）
ビジネスサービス	「ASKUL」、アフィリエイト関連、予約関連、「ヤフオク!」法人向けシステム利用料、決済関連、 銀行業関連、クレジットカード関連等、「Yahoo!不動産」、不動産関連
パーソナルサービス	「LOHACO」、「Yahoo!プレミアム」、「ヤフオク!」個人向けシステム利用料、クレジットカード関連、 ペット用品関連、通信キャリア関連、銀行業関連、電子書籍関連、FX関連等、決済関連
その他	銀行業関連

## その他

広告	ディスプレイ広告（「プレミアム広告」）
ビジネスサービス	公金決済関連等
パーソナルサービス	「Yahoo!メール」、「Yahoo!アドレスブック」、公金決済関連等

# 主な広告商品

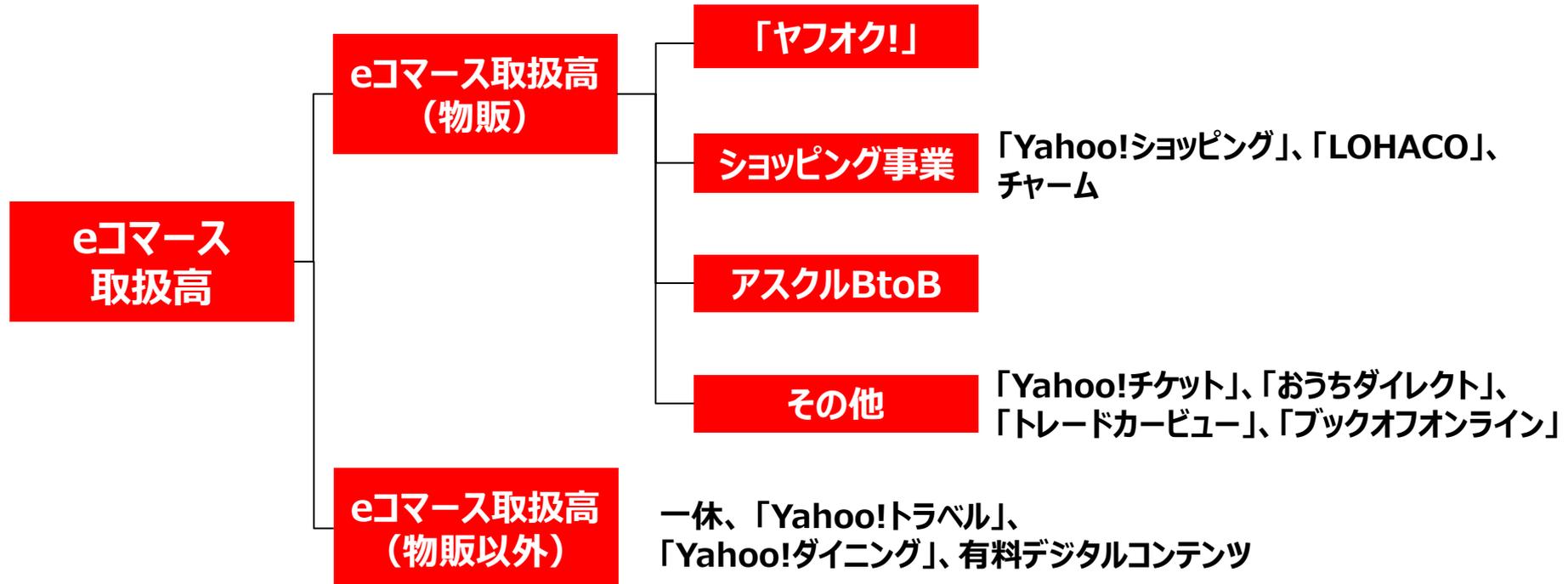
広告商品		主なフォーマット	課金方法	掲載場所	広告主タイプ	
検索連動型 広告	「スポンサードサーチ®」		テキスト	検索結果ページ	大手・中小 企業	
ディスプレイ 広告	YDN等	「Yahoo!ディスプレイ アドネットワーク (YDN)」*1	テキスト バナー	クリック課金 (運用型)*2		
			ビデオ		視聴課金 (運用型)*2	
		「Yahoo!プレミアムDSP」	バナー	インプレッション課金 (運用型)*2	トップページ*1 コンテンツページ*1	大手企業
	「プレミアム広告」	「ブランドパネル」 「プライムディスプレイ」等	リッチ (ビデオ含) バナー	インプレッション課金 (予約型)*3		
		バナー テキスト広告等	テキスト バナー	期間保証型課金等 (予約型)*3	「Yahoo! ショッピング」	
「PRオプション」	コンバージョン課金	「Yahoo! ショッピング」 出店ストア				

\*1 タイムライン型のページに配信される「インフィード広告」を含んでいます。

\*2 広告出稿を最適化するため自動もしくは手動で即時的に運用しています。

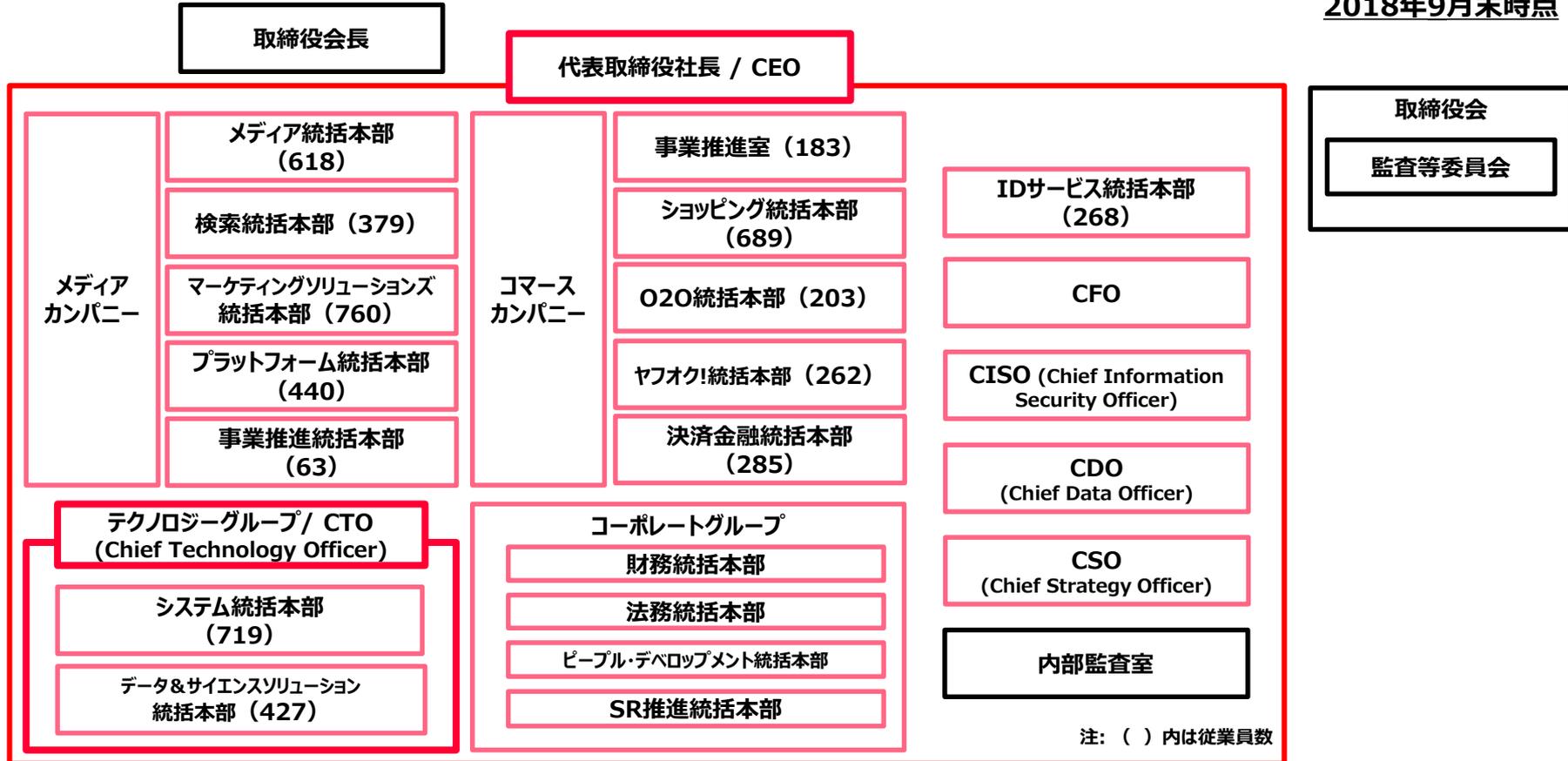
\*3 事前に広告枠を指定し掲載を予約するものです。

# FY18からのeコマース取扱高の定義



# 組織図 (単体ベース)

2018年9月末時点



# 主な連結子会社および持分法適用会社

2018年9月末時点

## ● 主な連結子会社

アスクール(株)

(株)一休

(株)カービュー

(株)クラシファイド

(株)ジャパンネット銀行

ダイナテック(株)

パスレボ(株)

ワイジェイFX(株)

YJキャピタル(株)

ワイズ・スポーツ(株)

(株)イーブックイニシアティブジャパン

(株)エコ配

(株)GYAO

シナジーマーケティング(株)

Zコーポレーション(株)

(株)ネットラスト

バリューコマース(株)

ワイジェイカード(株)

ワイズ・インシュアランス(株)

## ● 主な持分法適用会社

アストマックス投信投資顧問(株)

ソニー不動産(株)

PayPay(株) **NEW!**

CRITEO(株)

BuzzFeed Japan(株)

**YAHOO!**  
**JAPAN**